

「雄志」81号

衆議院議員

谷

田

川

は

じ

め



立憲民主党千葉県第10区総支部 谷田川はじめ後援会事務所

〒287-0001 千葉県香取市佐原口 2164-2

TEL 0478-54-5678 FAX 0478-52-6991

Mail:info@hajime-yatagawa.com

HP:www.hajime.yatagawa.com



国会事務所

〒100-0014 東京都千代田区永田町 2-2-1

衆議院第一議員会館 1208 号室

TEL 03-3508-7292 FAX 03-3508-3502

3年前の教訓を生かし、小選挙区当選を目指します！

1月26日に開会した通常国会は、6月21日に事実上閉会しました。P4、P6に記載した通り、今国会では全部で8回質問に立ちました。委員会質問では、できるだけ地元の問題をとり上げるよう腐心していますが、特に成田空港の騒音問題は疎かにしてはならぬことを肝に銘じて取り組む所存です。

今国会は何と言っても、政治とカネの問題に焦点が当たりました。昨年発覚した自民党派閥パーティーの裏金問題が、刑事事件にまで発展し、本来ならば再発防止を徹底させるための改革案を自民党が率先して提出すべきでした。しかし、衆院で4月11日に「政治改革に関する特別委員会」が設置され、野党各党は政治資金規正法改正案を発表していましたが、自民党が最も遅いタイミングで最も改革の名に値しない案を提出しました。特に問題なのは、使途公開の必要のない「政策活動費」の扱いです。二階前幹事長に5年間で約50億円、茂木現幹事長にも年間約10億円も党から支出されている巨額な使途不明金。自民党はこの巨大なブラックボックスを「調査研究費」などと費目のシールを貼った約10の小さなブックに小分けしようという子供だましのような案を出してきました。

その後維新と合意して、10年後の領収書の公開が明記されました。しかしこれは全くのざる法です。こうした一連の政治改革の巡る

動きに岸田総理の覚悟が全く感じられないので、内閣支持率が大きく低迷しているのだと思います。いくつかのマスコミの調査によれば、自公政権の継続よりも政権交代を望む声が上がっています。

まさにわれわれ野党にとって大きなチャンスです。

さて政局は、9月に実施予定の自民党総裁選とわが立憲民主党の代表選に焦点が移ることになります。

3年前も当時の菅内閣のコロナ対応をめぐる国民の不満が大きくなり、支持率が低迷。その結果、菅氏は総裁選出馬を断念。その後実施された総裁選はメディアジャックされ、自民党支持率は急上昇。その勢いを維持すべく岸田総理による投票日一週間前倒し選挙により、わが党はまさかの惨敗を喫してしまいました。

当千葉10区に関しても3年前の事前調査はリードしている状況でした。しかし、その後、政権与党自民党の底力を見せつけられ、最後は3千票弱の差で敗れてしまいました。このことを重く受け止め、常に緊張感をもってこの夏の地元活動に勤しむ所存です。皆様のご指導ご鞭撻を切にお願い申し上げます。

令和6年7月

谷田川はじめ

基幹産業である「農業」と少子化対策について言及



栗林利男後援会長 開会挨拶



国政報告する谷田川はじめ

6月30日(日)午後2時より香取市佐原文化会館にて令和6年谷田川はじめ国政報告会を開催。

まず、谷田川はじめ後援会栗林会長より開会の挨拶。来賓挨拶は、長浜博行参議院副議長と千葉10区内の市町長を代表して、伊藤友則香取市長から頂きました。

谷田川はじめは、6月17日(月)にNHKで中継された決算行政監視委員会で、2年続けて岸田総理に質問したことをまず報告。次に、千葉10区の基幹産業は、水産業を含む第一次産業であり、農家の皆さんが元気にならないと当地域の発展はないと断言。今国会で25年ぶりに改正された食料・農業・農村基本法に立憲民主党が反対した理由は、政府の対策が不十分で、この内容では、農業が一層衰退してしまう可能性が高いからだと説明しました。さらに千葉10区内の合計特殊出生率も著しい低下傾向にあることに触れ、人口減少に歯止めをかけるためにも、異次元の少子化対策を断行すべきだが、岸田総理に危機感が足りない。5千億円で給食費無償化が実現できるのだから、早急に岸田総理が決断す

給食費無償化の実現を！

会場では、6/17の決算行政監視委員会での岸田総理との質疑ダイジェストも上映しました。

異次元の少子化対策と言うならば、5千億円でできる給食費無償化をすぐにでも実行すべきと迫りましたが、煮え切らない答弁でした。

衆議院議員
谷田川はじめ2024.6.17
岸田総理に質問!
衆議院決算行政監視委員会

野田佳彦元総理を招いて国政報告会を開催



来賓のみなさま(左から)

前列

野田 佳彦 元総理

長浜 博行 参議院副議長

伊藤 友則 香取市長

勝又 繁 匝瑳市副市長

後列

向後 喜一郎 東庄町副町長

平山 正利 匝瑳市議会議員

鵜澤 茂 多古町議会議員

桜井 莊一 東庄町議会副議長



野田佳彦 元内閣総理大臣



長浜博行 参議院副議長

べきで、それすらしないのであれば、政権交代するしかないのではないかと締めくくりました。

野田佳彦元総理は、自民党の裏金問題を取り上げ「法をつくるものは、法を犯すべからず。」岸田総理は政治改革というが、本人が大臣規範に反して、パーティを開催し続けているし、せっかく政治倫理審査会が16年ぶりに開催されても、85名の裏金議員のほとんどが欠席で、実態解明は進まない。本気で政治改革をするには、政権交代しかないと訴えました。

野田元総理の熱弁は30分に及び、聴衆も熱心に聞き入っていました。
来場者は、約4百名で、大いに盛り上がりしました。



10区の市町長を代表して挨拶する
伊藤友則 香取市長

メッセージありがとうございました

越川 信一 銚子市長

米本 弥一郎 旭市長

佐藤 晴彦 横芝光町長

6/17決算行政監視委員会の要旨

地方創生 失敗の原因をしっかりと分析すべき！

岸田総理に、2023年の日本の合計特殊出生率が、統計を取り始めて以降最低の「1.20」と発表され、東京都は「0.99」となり「東京ショック」と話題になっています。千葉10区の5市4町のうち、この5年間で2市3町が1.0を割っているという非常に深刻な状況です。小中学校の統廃合も進み、地域のきずなが弱まっています。地方創生がうまくいかない原因を分析し、もっと危機感を持ってもらいたいと訴えました。

この国政報告会の動画は谷田川はじめの
ホームページにて動画でご覧頂けます。

QRコードはこちら→



6月21日に通常国会が閉会。今国会で、谷田川はじめは8回質問に立ちました。4月15日以降の5回の質疑の要旨を報告します。

4月15日(月)の質問

決算行政監視委員会

コロナ禍の全国一斉休校の検証

令和2年3月の安倍総理が行った全国一斉休校の検証結果報告を谷田川が求め、「臨時休校期間と学力には影響は少なかったが、福祉的役割が学校にあるので、慎重に検討すべき」との盛山大臣の答弁でした。

また、地方自治法改正案では、感染症の蔓延や大規模災害時等の際、各大臣が地方公共団体に対して、補充的な指示を出せることとなります。4年前の成田市のように独自の判断で開始時期を遅らせるなどした自治体は違法になるのか、松本総務大臣に質問。「地方教育法における文科省からの指導と助言に基づいて実施された」と大臣は繰り返し述べるのみで、適用になるのかどうか明言しませんでした。

コロナワクチン廃棄 2億4千回分

政府は22年3月末時点で予備費2兆4千億円で8億8千2百万回分のコロナワクチンを購入。さらに、4640万回分を追加購入し、合計9億2840万回分を確保しました。その中から結果的にどのくらい廃棄されるのか、谷田川が質問。「約2億4千回分が廃棄で、購入金額に換算すると約6653億円になるが、無駄とは思っていない。」と強弁しました。しかし、購入費はすべての国民の血税です。ワクチンメーカーとの交渉や情報開示のあり方等、今後も検証が必要です。

医師の偏在解消

人口10万人あたりの医師数の統計によると、千葉県は209人でワースト3位。テレビ番組で、武見大臣が「地域における医師

の数の割当、これを本気で考えなければならぬ時代に入った」と述べたことに、谷田川はじめは賛意を示し、スケジュール感を問うたところ、「ある程度の大きな方向性は、年末までに具体的なものを示したい。」との答弁でした。期待したいと思います。

決算行政監視委員会で質問しました

2024.4.15



衆議院議員
谷田川はじめ



盛山正仁
文部科学大臣



松本剛明
総務大臣



武見敬三
厚生労働大臣

4月19日(金)の質問

国土交通委員会

東京一極集中の是正を！

町村をもっと応援すべき！

まず、37年前の中曽根内閣の時代から、東京一極集中の是正を掲げてきたのに、一極集中が進んでしまった。その反省がないと指摘。22年前の小泉内閣の時に行った容積率の緩和が大きな要因のひとつでは？という谷田川はじめの質問に対し、斉藤国土交通大臣は東京の機能を高める要因になったと答弁しました。また、地方創生をはかる政策に、地域おこし協力隊とデジタル田園都市国家交付金があるが、対象地域が東京圏はNGだが、半島や過疎だとOKなど分かりにくい。当初対象外だった銚子市が一定数以上の人口減で対象(香取市、匝瑳市、多古町も)にしてもらったが、都心からの距離や自治体の財政力指数も勘案して、人口減にならないよう頑張っている町村(例…神崎町)も対象にすべきと主張。斉藤大臣から総務省や内閣府と連携し

ていくとの答弁がありました。

5月20日(月)の質問

決算行政監視委員会

地方自治法改正指示権は

自治体の萎縮を招く！

前回の決算委(4月15日)の質問で、正面から答えようとしなかった松本総務大臣に改めて全国一斉休校の問題を質問しました。今回の地方自治法改正案が成立した場合、政府から一斉休校の指示が出されて、それに従わなければ、安倍総理が要請した日程では実施しなかった成田市のような自治体は違法となると、何か？と質問しても「仮定のことには、答えられない。」と終始逃げの答弁でした。また閣議決定が指示権の濫用の歯止めだと政府は繰り返しますが、総理大臣が閣僚の罷免権を持つ以上、ほとんど意味がなく、やはり国会の関与が必要だと主張しました。

横田空域の全面返還を！



衆議院議員
谷田川はじめ

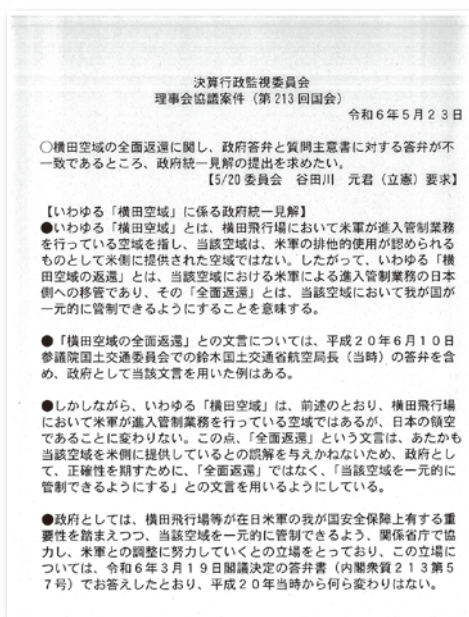
2024
5.20 決算行政監視委員会で質問しました

谷田川は、3月8日、4月1日と質問主意書を政府に提出し、なぜ「全面返還」という言葉を使用しないのか、方針転換をしたのかと質しています。「全面返還」を使用していた「平成二十年当時とその考えに何ら変わりはありません。」というのが、閣議決定を経た答弁書。その通りなら、上川外務大臣、斉藤国交大臣、木原防衛大臣に対して、明確に全面返還を目指すと言わねばと谷田川が求めたところ、どの大臣も原稿を読みながら、「我が国の空域を一元的に管制するため

関係省庁と協力し、米軍と調整を行う」との答弁。谷田川は、答弁書との矛盾があると指摘し、政府統一見解を提出するよう要求しました。

5月23日に
左記の政府統

一見解が提出されました。



5月24日(金)の質問

国土交通委員会

成田空港騒音地区移転問題

令和11年3月までに機能強化(3本目の滑走路、B滑走路の3500mへの延伸等)が完了し、空港面積が現況の2倍というまさに第2の開港です。その時までに東和泉新川地区といった平行滑走路の飛行ルート谷間にある集落の移転問題を解決すべきと主張。さらには、B滑走路2500m延伸時に移転した高倉地区の住民が所有する農地を3500mの延伸が最初か

らの計画だったとみなして、買い取るべきと訴えました。斉藤大臣は、その問題意識を非常に共有すると答弁してくれましたので、粘り強く働きかけていく所存です。

5月29日(水)の質問

国土交通委員会

成田空港の現場視察と住民との対話を!

斉藤国土交大臣に、成田空港を視察して、第3滑走路の現場や地元の住民や関係者との対話の場を設けてはと提案。斉藤大臣も公務のスケジュールが許せば成田空港を訪れてみたいと答弁しました。

家賃低廉化補助制度の普及を!

谷田川は、住宅セーフティネット法案についても質問。17年に家賃低廉化等補助制度が創設され、地方自治体が必要と認めた補助を実施する場合、国も2分の1を補助する仕組みです、しかしながら、普通交付税措置をしているにもかかわらず、

3%の自治体しか実施していないのは問題では?と質問したところ、斉藤大臣からは「福祉部局による生活サポートなどと連携して家賃を低廉化する取組などの先進的な事例の周知を行うとともに、現場の意見や課題を聞きながら、制度の普及、改善に努めてまいります。」と前向きな答弁がありました。



2024.5.29 国土交通委員会で質問しました

はじめの活動写真

6/12(水)・6/14(金)・6/28(金)で山田小・神崎小・美郷台小の6年生が国会見学に来てくれました。国会の役割を説明し、目を輝かせながら熱心に話を聞いてくれました。将来政治家を目指す生徒さん達が現れるといいなと願いながら。国会見学を希望の方は、生徒さんはもちろんの事、大人の方々也大歓迎です。遠慮なく事務所へご連絡下さい。



3/17(日) 神崎町酒蔵祭りに出席し、挨拶。
当日の参加者が5万人を超え大盛況でした。



3/23(土) JAかとり総代会
両会場とも食料安全保障の重要性を訴えました。



3/29(金) JA成田総代会
両会場とも食料安全保障の重要性を訴えました。



3/31(日) 銚子連絡道の光～匝瑳間の
開通式で挨拶。

銚子まで早く完成出来るように働き
かけてまいります。



4/7(日) そうさチューリップ祭りが
開催。今年で28回目の開催で認知
度もUP。地元関係のご尽力に敬意
を表したいと存じます。



4/28(日) 成田市政施行70周年記念行事と
して、成田山車祭が開催され、式典で挨拶。18台
の山車が勢ぞろいし、とても壮観でした。



5/19(日)・6/15(日)で香取市・成田
市の水防演習がありました。日頃よ
り弛まぬ訓練をされている消防関
係者には頭が下がります。(写真は
成田市の演習)



6/2(日) スリランカ寺院の蘭華寺40周
年記念式典にて挨拶。1951年の講和
条約にてスリランカが戦争賠償を放棄
したことがその後の日本経済の発展に
寄与した歴史を忘れてはならないと力説。



6/9(日) ふるさと多古町あじさい祭りが開催され、
たこ米を撒くイベントに参加。



6/22(土)千葉県神社総代会香取支部で挨拶。地方が存続するためにも少子化対策待ったなしと訴えました。



6/18(火)・25(火)27(木)成田市みやげ商、商工会議所、観光協会の総会にて挨拶。外国人を受け入れる側の人材確保が急務と訴えました。



6/29(土)成田空港騒音対策地域協議会総会にて挨拶。2029年までの機能強化がされる前までに騒音の谷間地区等の問題を解決すべきと強く訴えました。

谷田川はじめは、積極的に早朝の駅頭での活動を行っています。姿を見かけたら是非声をかけて下さい。

⇒ P7にも活動写真あり



6/4(火) 佐原駅
5:40～8:10



6/5(水) 小見川駅
5:50～7:50



6/11(火) 下総神崎駅
5:45～8:15



6/24(月) 公津の杜
5:45～8:45



6/26(水) 京成成田駅
6:00～8:30

～ポスターデザインを新しくしました～

ポスター掲示等ご協力をお願い

左記のポスターを是非とも、ご自宅の壁や塀に貼らせていただきたく、お願い申し上げます。

なお、ご協力いただける方は、谷田川はじめ事務所まで連絡をお願いします。 ☎0478-52-5678



谷田川はじめプロフィール

1963年1月17日香取市佐原生まれ
千葉県立佐原高校、早稲田大学政治経済学部卒業
松下政経塾出身(在塾中、米国連邦下院議員政策スタッフを経験)
千葉県議会議員4期
衆議院議員3期
現在 国土交通委員会、決算行政監視委員会、憲法審査会に所属
立憲民主党千葉県連選対委員長、千葉県ハンドボール協会会長

●後援会ニュース「雄志」定期購読会員募集

谷田川はじめと支援者を結ぶ機関紙「雄志」を年4回発行しています。あなたのご意見を反映します。

年会費一口2,000円(何口でも可)

購読料のお振込先

郵便振替口座 00110-9-390288「谷田川元後援会」

冠婚葬祭等の情報がありましたら、谷田川事務所までご連絡下さい。

メッセージの手配をさせて頂くとともに、日程調整がつけば、谷田川はじめが伺います。

千葉県第10区在住のお知り合いの方をご紹介ください。



ご連絡お待ちしております

TEL 0478-54-5678
FAX 0478-52-6991